



3つのG

校長 鏑木 隆

新年 明けましておめでとうございます。

旧年中は、ひとかたならぬご支援、ご協力を賜り本当にありがとうございました。本年も、教職員一同全力で取り組んでまいりますので、変わらぬお力添えをお願い申し上げます。

さて、昨年末あたりから「スマートスピーカー（AIスピーカー）」なるもののCMがテレビでも盛んに流れるようになりました。人間がAIと会話ができ、音声だけで家電等を操作できるとのこと、本当に便利な世の中になったものです。こんな時代が来るとは思いもよらぬことでした。

今後、あらゆるものがインターネットに繋がり、AIによってこれからの私たちの生活は、さらに大きく変わっていくのでしょうか。こういう時代に求められるものは何なのでしょう。AIは、大量のデータから学べるが「誰もやったことがないこと」はできません。だから今こそ、「やったことがないことに挑戦し、あきらめず、工夫する」人材の育成が必要だと言われています。

このような中、さいたま市教育委員会の細田眞由美教育長は、これからを生きる子どもたちに必要な力は、「自分で学ぼうという意欲をもち、あきらめずにやり抜いていく力」であると述べています。そして、「人材の未来 教育の未来」を的確にとらえ、「日本一の教育都市」を目指し、『子どもたちの未来のための PLAN THE NEXT』というものを打ち出しました。そこには「3つのG」というキーワードがあります。

- ① Grit…「やり抜く力」で真の学力を育成する
- ② Global…国際社会で活躍できる人材を育成する
- ③ Growth…一人ひとりの成長を支え、生涯学び続ける力を育成する

これは、東中が積み重ねてきた教育、東中が目指す教育と相通ずるものです。

年度当初に配付した本校のシラバスにあたる「はつらつ東中」にもあるように、本校の学校教育目標「輝く命 生きる力」には、次のような願いが込められています。

この地球にたった一つしかない命。

生徒一人ひとりが、そのかけがえのない自他の生命を大切にし、いつも夢と希望に溢れ、生徒一人ひとりがもつよさを生かし、これからの社会の中で、個性豊かに輝いてほしい。

そして、中学校生活で、生きる力（確かな学力、豊かな心、健やかな体、豊かなかかわり合い）を身に付け、これからの社会がどんなに厳しくとも、自信と誇り、強い意志をもって、自己の人生を切り拓いてほしい。

「よさを生かし、これからの社会の中で、個性豊かに輝く」は「Global」に通ずることであり、「生きる力を身に付け、自信と誇り、強い意志をもって、自己の人生を切り拓く」は、「Grit」や「Growth」に通ずることです。私が学校だより等で述べてきたことも、「3つのG」に通ずることがたくさんあります。言葉は違えど、目指すところは同じであると考えています。

志を新たにす新年にあたり、改めて学校教育目標の実現を図ることが、さいたま市教育委員会の目指す「3つのG」の実現につながることであり、東中生の確かな成長に資すると再確認し、今年一年の私の決意としたいと思いません。



【今年も生徒の笑顔のために教職員一同頑張ります】

学校教育目標 **輝く命 生きる力**

目指す生徒像
目指す教師像
目指す学校像

気迫ある生徒
気概に満ちた教師
活気ある学校

